# 神奈川県作業療法士会ニュース 146

# 神奈川県作業療法士会ニュース 146 号 目次

- 4 OTとは?OTと輪!
- <mark>⑥</mark> 神奈川のOTたち
- 8 OTのためのIT講座

- 10 WFOTチリ学会報告(第2回)
  - 12 地域リハビリテーション部より
  - 14 理事会報告(9月16日分)
  - 15 各部からのお知らせ・講習会案内

# 巻頭言

# こころ通うつながりをもとめて

第13回 神奈川県作業療法学会プログラム企画運営実行委員長 神保武則(北里大学病院リハビリテーションセンター部)

私の役目は、この学会を今まで以上に盛り上げる ことです。新人であっても、中堅であっても、ベテ ランであっても、それぞれが有意義な時間として参 加できるように企画を考えております。

「ひと」「生活」。作業療法士(OT) は常にこの kev-wordを持ち歩き、日頃より考えている言葉で す。そして、QOGL (Quality of Good Life: 私はこ う呼んでいます)とは何かを考える。

我々が日々対象としている方々の多くは、その地

域にお住まいの方で構成されていますよね。怪我や 病気で作業療法を知る機会はあっても、それ以外で は、それほど作業療法というものを知る機会は少な いのではないでしょうか。実際には、病院や施設以 外にも多くのOT達が幅広く活躍しているというこ とを。

そこで、今回の学会は、地域の方々とともに作業療 法を感じていただく機会を多く設けております。地 域の方々と一体になれば、作業療法というものを我々



集合写真(左から、宮木・佐藤・金沢・田中・神保・冨山・三森・澤口・川口・佐々木)岩野は不在



委員長の熱弁!?

も更に深められるのではないだろうか、と。今後さらに地域との連携やニーズが求められてくる中、我々OTが深めていくのは"地域(Community / Region)"と"互いの力(Energy)"であると思うのです。地域力(The Energy of Community / Region)。その大きな原動力の一つとし、我々OT達がそこに存在している価値やその意義は多大だと思います。

そんな私の想いに賛同してくれた委員会のメンバーは、とてもユニークで、それぞれ異なる臨床領域で日夜頑張っている、熱い作業療法士9名です。それぞれ熟成した経験や独特な感性、また専門性をもつパワフルな連中です。そして、毎月の会議には、学会実行委員長と学会広報委員の方々も加わりこの学会が企画されております。全員が揃うことがなかなか難しいのですが、プログラム企画運営委員を紹介いたします。

学会のプログラムを企画する際、我々は想うのです。「作業療法は今後どうなっていくのか」と。細分化、かつ効率化された医療モデルの中で働く我々は、いったいこれから、どんなことを考え、どうすべきなのか。そして世界に対してのニーズや貢献はあるのか…と。より専門性をもつことは、より狭義になってはいないか…と。この学会で得るものは、期待するものは、とパズルのピースを我々プログラム委員が、ひとつひとつ合わせていく。

今回の学会テーマの中にあるkey-word(人・生活) には、それらを「よりよくする」ためにOT同士で 創る「つながり」の大切さを意味しています。

それは…何もない大草原の中に、ひとつの小さな家を建て、小さな命を宿すように。共感する心、支え合う手や知恵がそこにある。

「リハビリでMOTTOつながる心と手」。川柳風なので誰にでも親しみやすいフレーズですよね。よく見るとこのMOTTOの中に「OT」が隠れている。実際は、OTがMOTTOと常に追求していく職種であり、またその役割があるのではないか、と。そして、誰もが大切にもっている「心」を支え、気持や感情に呼応する動きや、温もりを感じるひとつの感覚として「手」を表現に加えたのです。

学会が開催される平成23年4月には、県下に約1700人規模のOTが存在することが想定されております。現段階でも、その内訳として経験年数が5年未満のOTが約半数を占めております。躍動力あるこれらのOT達が、もっと活発に「作業療法」というものをさまざまな領域で展開していくことになると思います。

さらに、2014年、横浜で開催されるWFOT世界学会に向けた意識作りも考えております。アジア諸国や世界各国とも"MOTTO"つながり、そして友好感が抱けるように、世界各国で活躍した作業療法士たちとも情報共有できるワークショップも設けました。

その他のワークショップも盛り沢山準備しております。また、演題発表は50題(ポスター 20題、口述30題)。特別講演やシンポジウムもあります。その他、色々な楽しい企画を考えております。

この学会を通じて今後、OTとしての何かのヒントとなれば、きっと素晴らしいものになると思いま



リラックスしながら会議が進む



書記はまとめるのが大変



もっと! MOTTO!

す。この学会は2年間にたった一度の開催です。そ の一度を誰もが貴重に思い、また充実した一日とな るようなプログラムにしていきたいと思います。「手 と手を取り合い、こころ通わす学会 です。きっと "初恋"に似た思い出になると思いますよ。

ご家族やご近所も、お誘い合わせの上、是非参加 してみてください。一般公開も多く企画してあり ます。そして、一般の方は無料です。会員の方も 2000円で一日楽しめます。きっと今までにない学 会が体験できます。平成23年4月17日(日)です。 学会プログラム企画運営委員会一同、心よりお待ち しております。



燃える学会広報活動!

#### \*\*\*\*

# みなさんの参加 待ってます

第13回 神奈川県作業療法学会 広報委員長 宮木美智香(北品川病院 リハビリテーション科)

# \*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*

今回は"一般市民の方々にもMOTTO(もっと) 作業療法を知ってもらおう!" そして"みんなでつ ながろう! "と、私たちは情熱的な想いを込こめま した。是非、気軽に足を運んでいただきたいと思い ます。

一人職場でがんばっているOT、新人さんからベテ ランさん、休職中で久々にOTを感じたい方も、興味 をもって知識を深められる学会となっています。

日頃関わっている領域を問わず、少しでも相手の 気持ちを感じたり、背負っている症状を理解するこ とも私たちにとっては、とても重要なことだと思い ます。したがい、幻覚・妄想体験や、鎮静の深さを 体験できるワークショップもあるそうです。

近年の高齢社会による深刻な課題や問題点は多く 存在します。本学会は、一般市民の方々とともに、 よりよい生活ができるよう、色々なことを共有し、 サポートをしていかなければならない、ということ が実感できる工夫があります。そして、学会企画運 営に携わる委員一同、この学会で多くを学び、翌日 からそれぞれの現場で活かせるよう、充実した内容 にしていこうと、明るく前向きに努力しております。 皆さまのご協力とご理解のほど、よろしくお願い致 します。

最後になりましたが、本学会に向けての広報活動 に協力して下さる方、是非、声をかけて下さい。よ ろしくお願いいたします。みんなでつながって、力 を合わせ、この学会を成功させていきましょう。♪ 次回は、学会プログラムの中身をもう少し紹介い

# 連絡先

〒140-0001 東京都品川区北品川1-23-19

Tel: 03-3474-5861

たします。お楽しみに♪♪

リハビリテーション科 宮木美智香

# 

皆さんは日々の業務の中で、利用者さまがいつも 着ている「服」についてどう考えていますか?

「OT場面で動きやすければ、どんな服でもいいのでは?」、「機能と比べて服装は二の次」、「入院中と比べて、外来に変わってから服装が華やかになった」、「服の着方や清潔度でその方の認知面や精神状態を評価できる」…などなど、捉え方は様々だと思います。

また、利用者さまの更衣の自立度を高めるに、「ファスナーよりも面ファスナー(マジックテープ)の方が良い」「ファスナーの留め具が大きい方がいいけれど…」「もう少しアームホールが広ければ、ジャケットも着られるのに…」などと考えたことはあるけれど、どこへ行けば欲しいパーツが手に入るのか、どこで服を改修してもらえるのかという情報に乏しく、結局は評価のみでとどまっている、という場合もあるかと思います。

特集記事の第4弾!今回は、洋服のリフォーム業界に務めた経験を生かし、障がいのある方の衣類に対する思いと企業の技術力とをつないでゆくために、新会社を設立した佃(つくだ)由紀子さんにお話を伺ってきました。

# 佃由紀子さんのプロフィールについて



佃さんは農学部卒業後、企業の研究職を経て、 縁があって洋服のリフォーム業界へと飛び込み ました。平成2年から株式会社ツクダ・クロス・

スタイルhttp://www.e-tsukuda.com/の運営に 関わり平成21年からは代表取締役として千葉・ 埼玉県内直営5店舗の運営にあたってこられま した。更に今年は障がいがあってもなくても楽 しく生活できることをサポートするために、株 式会社Peace21http://www.peace21.co.jp/を 設立されました。ここでは新たに、ユニバーサ ルファッション&グッズの通販事業や、医療・ リハビリ機関と連携しメンタルケアからリハビ リ後の活躍の場までをサポートするトータルケ ア事業、そしてそれらに関わる人々の人材育成 事業などに取り組んでいらっしゃいます。その 他、NPO法人ユニバーサルファッション協会: UNIFA http://www.unifa.jp/の運営委員も務 められており、NPO法人夢のみずうみ村主催 の「夢のみずうみ楽会」へも第3回目(現在5 回目まで開催)より参加し、服のリフォーム業 の立場から講演されています。

# ○ 個さんにとって「服」とは?

お化粧や服といったおしゃれは「外界」へのアクセスツールだと思います。私達がTPOに応じて服を着分け、また服によって気分が左右されるように、リハビリを受けている方ももしかしたら、「パジャマ」の様な格好で外で歩く練習をするよりも、ポロシャツとチノパンやジーンズといった日常着で出られた方が、心もウキウキしてくるかもしれません。近頃は「寝巻き」「部屋着」「外出着」の定義が曖昧になってきて、人によっては「部屋着」のまま外出したり、寝たりしています。「洋服」が外部に示すそのメッセージ性によっては「部屋着」が外部に示すそのメッセージ性によっては「部屋着」が外部に示すそのメッセージ性によっては「部屋着」が外部に示するのメッセージ性によっては「部屋着」が外部に示するのメッセージ性によっては「部屋着」が外部に示するともものではないでしょうか?

また、自分自身が障がいをもってからの体でも着られる服のディテールを知っているということは、「自分に合う服を探しに行こう」という原動力にな

ります。見たいもの探したいものがあるからこそ、 街に出てゆけます。外出すれば五感で季節を感じる ことも出来るでしょう。洋服は、場に楽しみと意味 を与え、気持ちの豊かさや行動範囲、人間関係を広 げるアイテムとなります。

情報過多の現代社会では、「自分」から始める洋服との付き合いが少ない様に感じます。時に「既製品に身体を合わせる」こともいいことですが、「服を自分に近づける」ということも忘れないで欲しいです。

# Q

# 佃さんがOTに希望することは?

障がいをもった利用者さまが「自分はもうおしゃれなんて出来ない」という気持ちを払拭するような関わりを持ってもらいたいです。どんな人でも自分にあった洋服を選ぶ自由があります。

そのためにはOTさん達も衣服にもっと興味を持ってもらいたいです。利用者さまの運動機能面や認知面など評価した内容と、切り替えやタックの位置、スリーブの種類、ボタンやファスナーといった洋服の情報とを組み合わせることで、その方自身が着やすい洋服が分かりますし、着させやすくもなります。自分で着るにせよ、着させてもらうにせよ、衣服とストレスなく楽しく向き合える環境づくりを利用者さまと一緒に探してもらいたいです。例えば、既製品を買う時やお直しを入れる時のチェックポイントなどを記載した「洋服のカルテ」の様なものがあるといいですね。

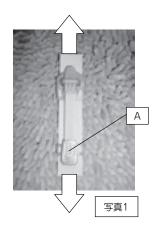
また、もし利用者さまの手持ちの情報が1つしかなければ、選択肢の幅を複数に広げてあげて欲しいです。新たに広がった部分に答えが見つかる場合もあるでしょうし、より多くの情報から利用者さまが自分にあったもの見つけることができれば、「私にもできるかもしれない」という心の切り替えにつながってゆくのではないでしょうか。

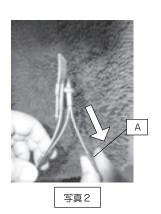


# どのような思いで新会社設立を設立されたのでしょう?

21年間の服のリフォーム業との関わりの中で、個々の技術者はとても高い能力を持っており、企業も多くの便利商品を企画開発しているのにも関わらず、これらの情報が必要としているお客様に届いていないという現状を経験してきました。

例えばYKKの商品『クイックリリースバックル』 (写真1) は、上下にいくら引っ張っても留め具は 外れませんが、A部を軽く引くと簡単に外れる(写 真2)、というものです。今は鞄や特殊な衣服のポ ケットに付けられていますが、これを利用すれば、





つまむ力が弱くなった方や片麻痺の方々にとって、 使いやすい商品が生まれるかもしれません。しかし、 医療・福祉の現場と企業、そしてお客様が相互にコ ミュニケーションする場が少ないために、それぞれ が「こんな物があれば便利なのに…」と思いつつ、 そこで終わってしまいがちです。個々の思いをリン クさせることで、情報が循環し、幸せも循環するよってゆきたいと思っています。また 新会社ではネット通販事業に着手することで、より使いをすくしてゆきたいです。また、「こうしたいけてします。」と沈黙してしまうことを極力減らし、疑問や質問に対処できる人 材を育成してゆきたいと思っています。

# Q

# 最後に、プロフェッショナルとして大切なことは?

お客さまの言葉は、「希望・願望の表現」です。 本当はどうしたいのか、ご希望内容とファッション 性と実用性はマッチしているのか、どこをどう直し たらそれらを具現化できるのか。プロフェッショナ ルとは、相手を思いやるホスピタリティ精神を持つ ことで、言葉の裏にある本当の思いをしっかりと導 きだし、「お客様に喜んで頂く」というゴールを目 指すことだと考えています。

お話を伺っていると、佃さんの衣類にかかわるお 仕事が、まるで「住宅改修」の様に感じられました。 洋服とはもともと外界から「身を守る」ためのもの でしたが、今は自身のライフスタイルの象徴として、 あるいは自己の表現手段としての意味合いが強いと 思います。住居をその方や介護者が生活しやすいよ うにカスタマイズできるOTだからこそ、洋服に対 しても、利用者さまの生活をより豊かにするために 出来ることも多いのではないでしょうか。

(文責 菊地)



# 社会復帰調整官



2001年6月、池田小事件脚注1。被疑者は逮捕当初、精神障害者を装った言動をとっていました。この事件は、最終的には被疑者は責任能力を問われる形となりましたが、責任能力を問題視するという点で、世間に疑問を投げかけた事件でもありました。そして、この事件の影響は、OT界にまで及んだといえるでしょう。なぜなら、この事件がきっかけとなって誕生したと言われる「医療観察法脚注2」によって定められた「社会復帰調整官」の資格要件として、OTも含まれていたのです。

今回は赤レンガ倉庫にほど近い横浜保護観察所を訪ね、ここで社会復帰調整官として働いているOT棟近展行(むねちかのぶゆき)氏に、この仕事の内容や仕事に対する思いを熱く語って頂きました。

# 社会復帰調整官とはどういう仕事なのでしょうか?

保護観察所において、司法精神医療の中の医療観察制度による処遇に従事する専門職として配置されています。対象となる人は、精神的な病気が原因により心神喪失又は心神耗弱の状態で重大な他害行為を行った人です。医療観察制度は医療を継続して、二度と同様の他害行為が起きないように原因となった病気の改善を図り、社会復帰を目指します。

仕事内容は、制度による処遇を実施すること、それと共に地域社会において関係機関相互の連携・調整役を担います。環境調整もするし、直接介入もする。イメージとしては、直接介入もするケアマネージャーです。入院中から関わり、退院支援を行い、退院後の地域生活支援を一貫して行う役割があります。

# 具体的な業務内容を教えてください。

具体的には、本人や家族を評価し、関係機関の支援体制を整え、ケア会議を開催してケアプランを検討し、計画に沿って病院、関係機関も含めた多機関でのアプローチを実践していく調整役です。本人を支援しながらも、医療が継続できているか、病気が悪化していないかチェックし、同じような他害行為が起きないように監視する役割があります。病状が悪化した場合や緊

急時に介入する役割もあり、直接訪問して同伴受診等の対応を行うこともあります。最終的には一般の精神保健福祉への移行になりますが、その助走期間の伴走者です。

# この仕事に就いたきっかけを教えてください。

病院で働いていた時、「回転ドア現象<sup>脚注3</sup>」がよく見られました。さまざまな原因が絡み合ってそうななあいたとは思うのですが、地域との連携が不十分でありたことも大きく影響していると思えるケースもあがないとも大きく影響していると思えるケースもあが引き起こされた環境の調整がないを目の当たりにしていました。そういうことから社会復帰(単なる退院という意味ではは関わり、支援が途切れないようには関わり、支援が途切れないました。この制度ができた時、自分のやってみたかったがいり、また、病院という気持ちも地域に飛び出してみたいという気持ちもありました。

# 棟近さんから見て、この仕事の良いところ、魅力 は何ですか?

この仕事は、対人支援そのものです。制度の開始から終了まで、一貫して関わることができるところが魅力です。一人の対象者に5~6年担当して関わることがいめります。とてもエネルギーが必要だけど、やりでなります。そして、支援のためには自分一人いなく、当然、支援体制をつくらなければいけない。そこには連携の技術が必要になりますが、病院を10年を験したにも関わらず、仕事を始めた当初は地域ではく歯が立ちませんでした。失敗経験もありまてればいけながら連携の関係性を築いていき、それ続行したがから連携の関係性を築いているではないでした。なり、

あとは、病院の中で働いていた時は、少なからずと

平成13年6月8日,大阪教育大学教育学部附属池田小学校に出刃包丁を持った男が校内に侵入し、学校児童や教員23名を殺傷した。

#### 2. 医療観察制度

平成15年に成立。心神喪失又は心神耗弱の状態(通常の刑事責任を問えない状態)で、殺人,放火等の重大な他害行為を行った人の社会復帰を促進することを目的として創設された処遇制度。適切な処遇を決定するための審判手続が設けられたほか,入院決定を受けた人については,指定入院医療機関による専門的医療が提供され,その間,保護観察所は,退院後の生活環境の調整を行う。通院決定を受けた人及び退院を許可された人については,原則として3年間,指定通院医療機関による医療が提供されるほか,保護観察所による精神保健観察に付され,必要な医療と援助の確保が図られる。(法務省ホームページより)

#### 3 回転ドア現象

一部の精神障害者が短期間のうちに入・退院を繰り返す現象。悪循環の原因として、当初は薬物療法の効果(退院率アップの要因)が確認される一方、患者側の一方的な服薬の減量や中断(再入院率アップを招く)が指摘されたが、現在ではこの"服薬上の問題"に加えて、治療者-患者関係の安定度、アフターケアの充実度、社会資源の活用度、家族内力動、わけても感情表出が重視されている。(弘文堂「新版精神医学事典」より)

<sup>1.</sup> 池田小事件

No.146

も医師中心のピラミッドの中にいると感じ、やりにく さを感じることもあったんです。もちろん、それで守 られていた面もあったのですが。今は、一機関の代表 として他機関や対象者と関わっていて、責任もあるけ ど、自分の判断で動くことになります。正確な評価の 技術が要求されるし、自分で自分をマネジメントでき ないと成り立たない難しさもあります。その点はまだ まだですが、少しずつ指導を受けながらの変化も感じ ていて、そうした点では楽しく感じます。

また、いろいろな人と出会えることも魅力の一つで す。病院勤務の時にはあまりなかったことです。そして、 対等に話せること。医者にもいろいろと言える(笑)。 でもそれは、対象者のことを中心に考える自分の立場 上、言わなきゃいけないこともあるので。ケア会議じ ゃなくて、ケンカ会議になることもあります (笑)。い ろいろな立場があっていろいろな考え方があるし、そ れぞれ間違いではない。だから難しいです。徹底的に 話し合って方向を定めていく。今は、本当の意味での「連 携」の難しさと大切さを実感しています。

# **(じは、逆に大変さやジレンマなどはありますか?**

「連携をとること」ですが、そのためには、相手を納 得させるために準備(評価)が大切だと感じています。 そして、どんな状況にも逃げない粘り強さ、熱意と志 ですね。リハビリですからリスクを冒すことも必要に なってきます。やはり、エネルギーが要りますね。何 より大事なのは、自分のコントロールだと思います。 誰だって口論のようなことはしたくないし、生身の自 分は、仲良くしたいという気持ちが強いです。けれど、 それでは仕事にならない。仕事としてやるべきことを 的確に遂行する、そのときに沸き起こる気持ちや感情 をコントロールしなければならない。仕事人としての 勝負どころだと感じています。

# この仕事の中で、OTが活かせるところ、輝くとこ ろって何でしょうか?

OTは普段から「評価をする」ことが身についていま す。例えば、患者さんから「車いすが欲しい」と言わ れた場合、OTなら、車いすを用意するということだけ でなく、「なぜ車いすが欲しいのだろうか」と考えます よね。実際に訴えていることは別の事で、実は車いす の問題ではなかったということもありますので。そう した訴えの意味を評価検証する。この事はどの職種で もそうとは限らないと思います。社会復帰調整官はほ とんどがPSWで、そのほか社会福祉士、看護師や保健 師、臨床心理士といった職種の実務経験者の集団です が、同じ仕事をするようになって特にOTが評価するこ との強みを感じています。

また、OTは共に行う「活動」を関わる手段や目的と して用いるという事もできます。活動能力の評価なく しては必要なサービスや関わりは提供できません。対 象者との関わりの部分でもOTとしての経験や考え方が 活かされていると思っています。

逆に、私はやや「言葉」に弱い点もあります。面接 技術がまだまだ課題です。臨床心理士は、じっくりと「言 葉」を介して深層心理を探っていくということに長け ていると感じています。

# ||棟近さんが最初から一貫して関わり、終了となっ た対象者はいるのでしょうか?

この10月で入職して2年になりますが、最初から関 わっている対象者はまだいません。入職時に、途中か ら引き継いだ方はいます。今後、最初から関わった対 象者とどういう終わり方をして、どういうことを自分 が感じるのかは、まだ未知ですね。

# 社会復帰調整官には何が求められていると思いま すか?

どういう社会を作っていくかということ。この制度 は、世間から見ると加害者支援なんですよね。病気が あって罪を犯した人。でもそれは、誰にでもおこる可 能性がある。誰にでも加害者、被害者になる可能性が あると思いますし。どんな人でも受け入れられ生きて いける社会を作っていくことを、社会の人々に示して いくということでしょうか。

他には、精神医療のしくみにも寄与できるのではな いかと思います。本人中心のケアマネジメント、多職 種共同のチームアプローチと共通評価、本人参加のケ ア会議、病気の症状に焦点を当てたプログラムなどな ど。これまでの精神医療ではなかなかできなかったこ とが当たり前の形として、この制度の医療が展開され ています。そういう土壌を一般の精神医療にも広げ、 システムとして作り上げていく。そういうことができれ ば、と。精神医療全体の底上げができれば、と思います。

# ▲ の仕事をやってよかったと思う時はどんな時ですか?

病院で10年働いて、少しはやれているという思いも あったのですが、地域に出てみると全く歯が立たなか った。そのことが判ってよかった、と非常に思いますね。 嫌われたり、へこむことも多い。でも、そのことに気 づけてよかった。

あとは、一人の人にじっくり5~6年関わることが できる、5、6年って、人生のちょっとした一部ですよ ね。そのことは自分の人生においても一部であり、大き いと思うんです。いろいろな人の生き方を学ぶことが できるし、そうした経験を自分の人生にも生かせると。

訪れた日は、事務所に全く人が居ないという光景を 目にしました。調整官のみなさんは外回りが多く、全 員が揃う事はほとんど無いとのこと。全国をフィール ドとし、駆け回って仕事をしていらっしゃる状況を反 映した光景であったと思います。棟近氏は笑って、「フ ットワークが軽いことは調整官の重要な要素の一つか もしれませんね!」と。現在、全国には、社会復帰調 整官は100人強程度。その中で、OTは2人だけとのこ と。調整官になるには、精神保健福祉の実務経験と大 学卒以上の学歴と熱意が要件だそうです。「只今、OT 増やそうキャンペーン中です!」とのことです。これ をきっかけに、興味をもってくれる人が増えると嬉し いと思います。取材中、何度も電話等で席を外し、非 常にお忙しいご様子でしたが、氏のその瞳にはパワー がみなぎっていました。

自分が何をしていくか、どういう社会を作っていく か、考えさせられる取材でした。(文責 堤)



# OTのためのIT講座

キーボードの基本をマスターして 第4回 作業効率アップ!



石川 敢也さん



松本 こんにちは~! 今回もよろしくお願いしますね。



石川 こちらこそ、よろしくお願いします。



松本 この連載が始まって半年が過ぎましたね。どうですか、反響はありますか?



石川 いやぁ、まだ私のところには、あまり聞こえてきませんね。そういえば先日、「エクセル でセルの中で改行って、できますか?」って質問がありましたけど…。



松本 そのくらい私でも知っていますよ! [Alt] キーを押しながら [Enter] を押すんですよね。



石川 その通り、正解です。



松本 あれ?でも、なんで私が知っているんだろう……あっ!これは、この連載の第1回目で教 えてもらいましたね。



石川 そうなんです。



松本 う~ん、せっかく記事で読んで理解しても、いざパソコンの前に来ると忘れちゃうことも あるかもしれませんねぇ。



石川 そうですよね。そんなわけで、今回は右のページを切り取っていただいて、職場や自宅の パソコンの前にでも貼ってもらって、実際に使ってもらえるようにしましょう。



松本 良いアイデアですね!でも、右のページだけだと、似顔絵の私がカットされちゃって残念 です。(笑)

# 質問を募集しています!?????

「OTのためのIT講座」で取り上げてほしい質問を募集しています。 下記のURLから投稿してください。

● 「OTのためのIT講座」 質問箱 <u>http://post.afinax.com/</u> 記事の感想や要望などもお気軽にお送り下されば幸いです。





# **便利なキーボード操作 基礎編**

- \*例えば「[Ctrl] +[F]」は、「キーボードの[Ctrl]コントロール・キーを押しながら[F] キーを押す」という意味です。
- ★Windowsの一般的なキーボードを想定した操作方法です。一部のソフトでは使えない場合 があります。

できること	キーボードの操作	説明				
文字の選択	[Shift] + [→] または [←]	マウスで小さい文字を選択する のは意外と面倒だったりしませ んか?				
単語ごとに文字を選択	[Shift] + [Ctrl] + [→] または [←]	矢印キーで単語ごとに文字の選 択ができます。				
複写	[Ctrl] + [C]	選択した文字をコピーできるよ うに一時的に記憶します。				
切り取り	[Ctrl] + [X]	選択した文字をカットして一時 的に記憶します。				
貼り付け	[Ctrl] + [V]	複写したり切り取ったりした文字をカーソルの右側に貼り付けます。				
元に戻す	[Ctrl] + [Z]	ひとつ前の操作をやり直せます。				
保存	[Ctrl] + [S]	ファイルを上書き保存します。 未保存の場合は名前をつけて保 存になります。				
検索	[Ctrl] + [F]	文字やファイルなどを検索でき る画面を表示します。				
連続したファイルを選択	[Shift] +マウスの左ボタン	連続した範囲のファイルを選択 します。				
複数のファイルを選択	[Ctrl] +マウスの左ボタン	連続して並んでいない複数のファイルを選択します。				
OK・Yes・はい・決定	Enter	動作を選ぶ画面のときにマウス に持ち替えなくても操作できま す。				
キャンセル	Esc	動作を選ぶ画面(ダイアログ) などを取り消します。				
次の項目に移動	Tab	カーソルが移動します。ウェブ での入力などで便利。Wordで は文字の位置合わせになります。				

# WFOT2010訪問記 その3-サンティアゴ見聞録

昭和大学保健医療学部作業療法学科 作田浩行

# 学会でのお楽しみ:番外編・

真面目に参加する学会。職場に休みをもらい、中には職場からお金をもらって参加している人もいます。 真面目に会場に通って研鑽するのは当たり前です。 でも…でも…本当にそれだけで良いのでしょうか? 時には会場を抜け出し、または会期の前後に開催 地の見聞を広げることも、学会で出かけた時の大事な活動の一つであると考えています。



サンティアゴ博物館の以前の人々の暮らしを再現した ミニチュア

その地の風土・歴史・文化・生活などを肌で感じながら知ることは、自分の教養を広げることになります。そして、例えばその地を出身とする対象者の方と会話のきっかけになるなど、作業療法ワークにも必ず役に立つでしょう。

こういった信念を持って、私は学会で出かけた先では積極的に見聞拡大活動を行っています。もちろん国際学会も例外ではありません。今回のチリ・サンティアゴ訪問時でも、チリを肌で感じて参りました。ん?チリ人を担当することがあるかって?

# チリと言えば!? -

チリと言えば皆さんは何が思いつきますか?おそらくほとんどの人がワインを思い浮かべるのでは? 私もそうです。

16世紀に宣教師たちによって持ち込まれたブドウの木。サンティアゴ周辺の気候と良くあったため、今日のニューワールドワインの一大産地となりました。特徴は良質なワインが手ごろな価格であること。現地ではもっとお手頃価格であることが予想され、今回のサンティアゴ訪問では1番の楽しみでした。

結局、4本の赤ワインを楽しみました。どれも期



スーパーマーケットにて600円程度で購入。日本では数千円!?

待通り手ごろな価格で美味い!でも、スーパーマーケットで「安い」と興奮しながら500~700円くらい(かなり高い価格帯)のワインを物色していた時のこと。200~300円くらい(安い方の価格帯)の棚では老齢の方がワインを丁寧に見比べていませた。そして気がつきます。「安い」のは自分にとってであり、地元の人たちには決して安い買い物ではないということを。地元の人たちから見ると、どこの馬の骨ともわからない東洋人が「高い」ワインを買っていく。そのシーンを見てどう思うのでしょう。そう考えてから「安いワイン」とは言えなくなりました。

自分中心でゲーム感覚であった自分に反省。これからチリワインをいただく時には、ありがたく「チリ」を味わおうと思っています。

# Santiago de Chile -

さて、サンティアゴ市内はどうでしょうか。心配された地震の影響は、サンティアゴでは交通や生活そのものには影響があるようには見受けられません。もちろん個人個人にはいろいろなことがあったことでしょう。TVでニュースを観ていると、震源地に近かったコンセプシオンでは雨期に入ったのかブルーシートを張った屋根に雨漏りがしている映像が流れていました。国際的には今では落盤事故一色になっていますが、地震被害の復興はどうなっているのでしょう?

サンティアゴの見所の中心は旧市街に集まっています。サンティアゴ大聖堂、サン・フランシスコ教会、 モネダ宮殿 (地震後内部の閲覧は休止中)、サンタ・



侵略の象徴、サンティアゴ大聖堂。1541年サンティアゴ侵略後すぐに建築が計画され、1558年に建てられた教会。先住民はこの教会とどう向き合ったのでしょう

ルシアの丘、サンティアゴ博物館、中央市場、国立 美術館、サン・クリストバルの丘、サンティアゴ動 物園、森林公園などなど。



左上:サンタ・ルシアの丘から見た旧市街、旧市街と言うが新しい建物が多い。右上:中央市場、観光者向けの市場であった。左下:サン・クリストバルの丘から見たアンデス山脈、麓がぼやけているのはサンティアゴの環境汚染の影響。右下:サンティアゴ動物園、南米と言えばコンドル

期待以上に見所が多く、すべて印象に残ったのですが、中でも特筆に値するのが森林公園に代表される緑の景観。森林公園は市内を流れるマポチョ川にそって整備された東西約1kmの公園。サンティアゴの公園や街並みはオシャレに整備されています。



写真で伝えられないのが残念ですが紅葉してい る森林公園

さらに訪れた5月は南半球なので秋です。ちょうど紅葉のシーズンあり、街の至る処が赤や黄色に色づいていました。晴れた日にはその景観に雄大なアンデス山脈が加わるという何とも贅沢なところです。危惧していた治安も最低限の警戒でOK。ただし旧市街・新市街などの市内中心部の話しではありますが。



左側がウニ。タマネギとコリアンダーのような香草の みじん切りとレモンをかけて食します。でもやっぱり 醤油をかけるのがGood。中央市場のレストランにて

最後にサンティアゴの食を。白黒なのでわかりづらいかもしれませんが、お皿いっぱいに生ウニ! チリでもウニを食べるようです。ただ、日本の盛りつけ方と違って、ウニ汁もいっぱいでありまして、それは少々気持ち悪かったです…味は新鮮でよかったですよ。



レストランのウェイターさんたちと。ここでも手裏剣 が威力を発揮

# Un camino sin final •

3回にわたりお送りしたWFOT2010訪問記もこれが最終回です。他愛のない話題を展開してしまいましたが、少しでも皆さんが国際学会への興味を持ってもらえれば幸いです。

直近の国際学会では来年タイで開催予定の5th Asia Pacific Occupational Therapy Congressがあります。もし会場で、写真で登場してもらった同行者や私を見かけたら声をかけて下さい。シンハビールを飲みながら語らいましょう!

¡Chau!



# 地域リハ推進班

# 当事者団体の活動を知る

地域リハ推進班では「関係職種・機関・組織との連携や神奈川県民との連携により地域リハビリテーションの普及・推進を図る」目的として、障がい者(当事者)団体の活動の広報を昨年度よりおこなってきました。

今年度も引き続き障がい者(当事者)団体の 活動を広報していきます。

# 脳卒中者友の会・泉睦会





取材した活動:第15回泉睦会・泉区中途障害者文

化祭

日時:平成22年9月9日休13時00分~15時00分

場所:横浜市泉区市役所1階 区民ホール

# 【取材の概要】

昨年の11月号(県士会ニュースNo.140)で取材をさせていただいた「脳卒中者友の会・泉睦会(せんぼくかい)」主催の第15回泉睦会・泉区中途障害者文化祭が、9月6日(月)~10日(金)に行われました。今回、地域リハビリテーション部員2名が文化祭に参加し、出展作品の鑑賞および、会の活動状況や作業療法士との連携の可能性について石川敏一会長よりお話を伺いました。

# 【文化祭の様子】

文化祭は、泉睦会が運営するサークル活動の参加者が、個人または集団で作成した150点を超える作品群(ちぎり絵・書道・編み物・工芸・絵画・写真など)の展示を中心に、片手でできる編み物の実演コーナー等が設置されていました。地域住民の皆様に、当事者が片手や非利き手で懸命に取り組んでいることを理解し、より興味深く鑑賞してもらいでいたのとを理解し、より興味深く鑑賞してもらいたいないう意図から、すべての作品は、作成風景の写れていました。また特筆すべきこととして、文化祭の企画、展示準備、当日の受付・ご案内等の業務すべては、泉睦会の脳卒中当事者がそれぞれの役割担っており、正に「当事者主体」の文化祭として運営されていました。

# 【当事者会と作業療法士の連携の可能性】

石川会長は、「専門職はもっと当事者を使うべき。 健常者に片手でもできると教えられるより、当事者 が片手で編み物をする、左手で字を書く姿を見た方 が、『あの方にできるのなら自分も』と思えるでし ょう。教えるのは当事者同士の方がよい場合もあり ます。」と自身のお考えを話されていました。この ことは、当事者は「支援される立場」のみでなく、「支 援者」としても地域で活躍できる可能性を教示して います。今回の取材を通して、地域支援を行うチームの一員として「当事者や当事者団体」を位置づけ、 専門職と連携し合える関係性を確立することが今後 必要だという共通認識が両者に芽生えました。まず は、自らの地域における「顔の見える関係」作りが 必要だとも会長は強調されていました。

# 【泉睦会の活動から学ぶべきこと】

全国の脳卒中者友の会は、メンバーの高齢化や再発、介護保険サービスの拡充等によって新規加入者が減少し、多くの会において存続自体が困難となりつつある中、泉睦会は設立から24年間、一貫して「自分たちで」という強い意識の下、活動を続けていま

す。時代の流れの中、医療・介護保険制度や治療方法・体制の違いはあるにせよ、当事者の声を聴くことや、泉睦会のような当事者の会のノウハウを知ることは、地域リハビリテーションの一端を担う者として重要な学びとなります。百聞は一見にしかず。興味を持たれた皆さま、是非一度「泉睦会」の活動を訪れてみてはいかがでしょうか。

(文責:地域リハビリテーション部 笹森・河村)

# 神奈川頸髄損傷者連絡会



神奈川頸髄損傷者連絡会(以下「頸損会」)との 交流は昨年度から開始しました。当士会には頸損会 が企画するイベントの情報や、研修会などの情報を 提供いただいております。今回は今年度提供いただ いた冊子「頸損解体新書2010」の紹介をさせてい ただきます。

「頸損解体新書2010」は全国頸髄損傷者連絡会が編集したもので、2010年3月9日に発行されています。第1部~第4部で構成されており、第1部では「人生をあきらめない、自分らしく生きる」というテーマで、受傷から現在までの体験や在宅生活でのエピソード、結婚や子育て、就労についてなどを各会員が綴っています。ライフステージ毎の心情やその変化、就労の際の工夫している点など作業療法士の興味をそそる内容となっております。第2部「頸髄損傷者の自立生活と社会参加に関する実態調査報告」第3部「頸髄損傷者の自立生活と社会参加の促進に向けた提言」第4部「資料編」。

頸損解体新書2010-ひとりじゃないよー 頒価 2.000円

編集:全国頸髄損傷者連絡会

本部:東京都新宿区西早稲田2-2-8 全国心

身障害児福祉財団ビル5階

TEL: 03-3208-1655 FAX: 03-3341-5017

# 日本てんかん協会神奈川県支部

日本てんかん協会神奈川県支部(以下「てんかん協会」)との交流も昨年度から開始しました。1回/月おこなわれる勉強会に参加しながら、互いの組織の情報交換をおこない理解を深めてまいりました。

今年度はさらに理解を深めるために、てんかん協会の会員にご協力いただき、日常生活の様子を県士会ニュースに掲載させていただく依頼をしております。

次号以降に掲載予定のため、今号ではてんかんの 基礎知識を復習したいと思います。

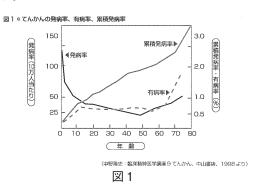
# 基礎知識①「てんかんの定義と発病率」

従来てんかんは「てんかん発作を繰り返し起こす 大脳の慢性疾患」と定義されてきましたが、「少な くとも1回のてんかん発作があり、発作を起こしや すくする永続的な脳の機能や状態の変化があるこ と」と改められました。また、「発作が起こるよう な脳の状態をさすだけではなく、発作がもたらす神 経学的、認知、心理、社会的な影響も特徴」として います。

てんかんは、こどもから高齢者まで、どの年代の人にもみられるありふれた病気です。今までは15歳未満の発病に注目されてきましたが、65歳以上の高齢者においても発病率・有病率が高くなっていることが注目されるべき点です。(図1)

アメリカ(ミネソタ)の調査では、思春期以前の発病は全体の約半分でしたが、発病率でみると70歳以上がもっとも高いという結果が出ています。またイギリスでは全体の4分の1の患者さんが60歳以上の発病でした。

すでに治ってしまい服薬もしていない人を含めた人の割合を表す累積発病率は、一般的に0歳~75歳までに3%に達するといわれています。つまり、てんかんは100人に3人が経験する病気だということです。



(引用:「てんかん、こうしてなおそう」久保田英幹著) (文責:地域リハビリテーション部 木村)

# 理事会 報告

# 平成22年度 第3回 一般社団法人 神奈川県作業療法士会理事会 抄録

日時: 平成22年9月16日(木曜日)19:00~22:30 場 所:神奈川県作業療法士会事務所

出席理事:渡邉、佐藤、錠内、浅井、奥原、木村、作田、冨山、原、山路、澤口

委任理事:鈴木、机、中西、野々垣、野本 出席監事:清宮、長谷川 出席事務局員(書記):芳賀、名古屋、その他:松本(広報部)

#### 事務局(澤□事務局長)

#### 1) 渉外活動

- ・神奈川県リハビリテーション協議会より各団体の地域リハに おける取り組み状況の調査依頼⇒地域リハ部、福祉用具委員 会ほか医療専門職連合会の取り組みなどを網羅し提出。
- ・神奈川県介護支援専門員協会設立10周年記念誌寄稿依頼⇒錠 内副会長が担当(当会より理事として選出)
- ・神奈川県介護支援専門員協会設立10周年記念祝賀会(H 22/11/6)⇒錠内副会長
- ・神奈川県精神障害者スポーツ(ソフトバレーボール)大会より実行委員の派遣要請:9/17大和スポーツセンター終日⇒ 事務局より推薦:西前英紀氏(藤沢病院デイケアセンター)
- ・神奈川県病院医療関係団体連絡協議会出席(佐藤副会長):9/28(県民ホール6階「英一番館」15時~18時)、議題:各関係団体の抱えている諸課題の説明と情報交換等
- · 第29回神奈川県病院学会第2回学術委員会(9/1;16:30~)

報告(中西理事)⇒県病院学会(11/11)当日当会の役割は 座長1名(中西理事)と運営委員2名(矢島美希・忠鉢綾: ともに新戸塚病院)依頼済み

- ・(紐神奈川県精神科病院協会より「コ・メディカル研修企画打ち合わせ」に出席(澤口事務局長): 9/16 (県精神科病院協会事務所16時30分~18時) 来年の2月頃に研修会を開催
- 2) 各部団体からの後援依頼⇒すべて承認
- ・第4回神奈川県特定施設研究大会(H23/2/25)
- ・第15回医療・健康フェスティバル(H22/11/3)
- 3) 県士会研究助成(学術部)
- ・2題の申し込みあり。受理する。「作業意志支援ソフトの内容妥当性の検討」「神奈川県内の小学生特別支援教育の作業療法の有効性に関する研究」
- 4) 庶務関連: 賛助会員規程、講師謝金規程の見直しに入る。

#### ●財務部 (渡邉代読)

1) 会費納入率 (8月末現在): 66.83%

会員数:1453名 納入件数:971名 7月末に入金確認できなかった者に関しては、再度振り込み票を送付する。

2) 平成22年度上半期監査:10/30に実施予定

# ●教育部(奥原理事)

- 1) 現職者共通研修開催予定
- ①9/11②9/12:両日とも横浜リハビリテーション専門学校 ③11/3:ウィリング横浜
- 2) 現職者選択者研修開催予定
  - ①老年期障害領域: H23/ 1/23 ②身体障害領域: H23/ 2/26
- 3) 部員承認 南波裕子 (麻生リハビリ総合病院) ⇒承認

#### ●広報部 (松本班長代読)

- 1)YOTEC活動報告(対外広報班担当)
- ・7/30・31に開催 OTガイド・学生用のOTパンフ配布。 両日とも盛況。約200部配布。
- 2) 学生啓発活動の準備報告(対外広報班担当)
- ①中高生への職業紹介パンフレット作成(作業療法の紹介・学生や若手OTRのコメントを掲載。300部作成)
- ②高校生への啓発活動 連絡済:綾瀬西高校・高浜高校 夏休 み明けにパンフレットを配布予定。
- ③横浜市芹が谷中学校1年生へ職業教育の一環に「作業療法士の仕事の紹介」依頼あり。 日時:11/8(月)13時40分~(20分~30分程度)
- 3) パイロット事業(対外広報班担当)
- ・ALS協会神奈川支部会報掲載の原稿作成や当日の協力、今後 は反省会及び来年度の事業計画へ向けたミーティングへ参加
- 4) OT協会との連携

①作業療法フォーラム(OT協会事業部主催)

日時: 9/23 10時~15時 場所: はまぎんホール(桜木町) 作品展示、パンフ配布、相談などのブース出展を協力

②作業療法の日キャンペーン (OT協会広報部主催)

日時: 11/6・7 10時~15時 場所: 本牧サティ 当日の協力を行う

③県士会主催OT体験デイの実施(OTの日推進班担当)

日時:H23/2/13(日) 会場:神奈川労働プラザ 内容 公開講座:昨年依頼した講師の先生に連絡をとってい く施設見学会を実施する

5) 部員承認 山田 悠(横浜相原病院) ⇒承認

#### ●福利部 (冨山理事)

- 1) 新入会員オリエンテーション&歓迎会の実施 日時:9/11 16時30分~ 全体65名 新入会員45名
- 2) 平成23年度日本作業療法士協会・功労表彰推薦候補者⇒承 <sup>図</sup>

協会表彰: 鶴見隆彦先生 (820)、鈴木孝治先生 (1182) 功労表彰: 秋田督子先生 (535)、小川卓二先生 (630)、久 保田久仁子先生 (906)、梅村文子先生 (1216)、遠藤美帆 先生 (1237)、南谷祐子先生 (1282)、山下俊吾先生 (1342)、 大石則子先生 (1361)、杉山いずみ先生 (1428)、鎌田樹 寛先生 (1435)、安孫子富美代先生 (1486)、菅井京子先生 (1501)、山口芳文先生 (1538)

#### ●地域リハビリテーション部(木村理事)

- 1) パイロット事業について (全3回の講習会は終了) 参加者数: 78名 (内OT 26名) ML参加者数: 17名
- ①学術誌への掲載依頼あり。事業の経過を紹介する。
- ②講習会終了後6ヶ月後に参加者(当事者・医療従事者)ヘアンケート調査。③協会への事業報告 ④県士会ニュースへの 経過報告 ⑤学会発表
- 2) 地域リハ研修班
- ①第6回地域リハビリテーション勉強会

「学校教育期の障がい児を地域で支える」: 定員50名 日時: 10/24(日) 10時~16:30 会場:港北公会堂

②第1回訪問リハビリテーション従事者研修会

日時:H23/ 1/15・16 会場:横浜リハビリテーション専門学校

※PT士会、STと共同開催

③第18回PTOT地域ケアネットワーク合同研究会 テーマ:結ぼう、繋ごう、地域の"わ"~リハビリテーションのネットワークを考える~

日時: H23/2/11(金、祝)13時~16時30分

会場:横浜市総合リハビリテーションセンター

講師:野々垣睦美氏、佐藤史子氏(PT)

#### 社会保障制度対策委員会(山路理事)

・部員承認⇒すべて承認

川端このみ(佐藤病院)、門馬加奈子(汐田総合病院)、小林 志帆、横川知奈(済生会神奈川県病院)、天野友美(新戸塚 病院)、清亜由子(茅ヶ崎徳州会総合病院)、木下雄介(丹沢 病院)、鈴木北斗(新横浜リハビリテーション病院)、田邉秀 明(鶴巻温泉病院)

#### ●学会評議委員会 (原理事)

「新しい学会」について

方針:現行の県学会(隔年)の合間に行う。「全県研修会(案)」とし、開会中、一つの会場(ホール)にて開催する。今後詳細を詰めて行く。

※紙面の都合で割愛、福祉用具委員会やウェブサイト管理委員会 ほか他部署の記事詳細も含め県士会Webをご覧下さい。(澤口)



# 第33回日本リハビリテーション工学協会 車いすSIG講習会 in 京都

日 程:2011年2月5日(出)~6日(日) 主 催:日本リハビリテーション工学協会 車いすSIG 共 催:一般社団法人日本車いすシーティング協会

場:京都リサーチパーク

〒600-8815 京都市下京区中堂寺粟田町93

http://www.krp.co.jp/

定 員:150名(先着順)

参加費:12,000円・14,000円・16,000円・20,000円 (加盟団体等により異なります)

容:詳細は11月中旬頃HPに掲載予定です

1日目:「車いすの基礎」 ① 生活と車いす

身体寸法計測と車いす寸法

車いす基本機能と構造との関係

車いすクッションの基礎と選択

電動車いすの種類と活用のすすめ

2日目:「車いす適合の考え方と工夫」

① 高齢者・片まひ者の車いす適合の考え方と工夫 アクティブ・バランス・シーティングの考え方

※社団法人日本作業療法士協会「生涯教育制度」基礎ポイント対

象研修会(予定) 申込締切:2010年12月28日(火)

# 車いすSIG講習会事務局

横浜市総合リハビリテーションセンター

地域リハビリテーション部研究開発課内 担当 深野栄子 TEL. 045-473-0666 FAX. 045-473-0836

http://www.wheelchair-sig.jp/



# 作業療法士

募集人員 常勤 1名

業務内容 ご高齢の入院患者様に対しての作業療法

業務全般

勤務時間 9:00~17:00

日曜・祝日他 (月8~11日 年間104日) 休 H

月 給 242,000円 (諸手当含む)

昇給年1回、賞与年2回、社会保険完備、交 待

通費全額支給、制服貸与、車通勤応相談、

保養施設有

応募方法 お気軽に電話又はメールにてご連絡下さい

療養病床375床、内科・歯科・リハビリテーション科

# 横浜田園都市病院

〒226-0026 神奈川県横浜市緑区長津田町3031-2 交通 東急田園都市線・JR横浜線 長津田駅下車 徒歩15分、送迎バス有り

TEL 045-981-2000 担当/総務課 e-mail soumu@yd-hospital.gr.jp URL http://www.yd-hospital.gr.jp

県士会ウェブサイトから質問ができます!

# ○連載!

# 「お届け!生涯教育制度、あれもこれも」

今号は、基礎ポイントの管理と今後の生涯教育制度関連研修 会をご案内します。詳細はニュース同封チラシ、協会や県士会 ウェブサイトをご参照ください。

1. 協会・県士会主催の学会・研修会などで配布されるポイン トシール

生涯教育手帳内の受講記録の一枠に1枚貼って、必ず日付と 内容を記入する。

#### 2. 研修会等の参加証明書 \*受付は随時!

- ①協会ホームページの教育部SIG一覧で認定団体か確認す
- ②認定団体ならば<u>県士会事務局へポイント手続き</u>する(シ ール貼付ではなく押印)。その際県士会ウェブサイトより 申請書をダウンロードし記入するか申請の旨のメモ、参 加証明書、OT協会会員証コピー、返信用封筒(切手貼付、 宛名記名) を同封のこと。
- 3. 県士会役員や部員、事業の当日運営委員等の委嘱状

県士会裁量ポイントとして年間最大2ポイント付与致しま す。②と同様に委嘱状を県士会へ送付する。

4. 協会機関紙「作業療法」、事例報告登録への登録:一論文、 一事例4ポイント

②と同様に論文、事例のコピーを送付。

5. 臨床実習:2~5週間 2ポイント、6~8週間 4ポイント

臨床実習依頼養成校よりシールが送付されます。シールを紛 失しても県士会では押印できません(二重配布となるため)。

☆今後の生涯教育制度関連の研修会情報

・現職者選択研修(老年期;1月23日、

身障;2月26日)

·現職者共通研修(事例検討、事例報告;3月6日)

\*詳細は同封チラシをご参照ください。

☆認定作業療法士(特例取得)未更新者の方へ

更新期限の延長期間が来年3月で切れます。

更新をお願い致します。ご不明な点は 下記宛ご連絡ください。

<問合せ先>:教育部 奥原孝幸 昭和大学保健医療学部作業療法学科 045-985-6500 (代)、kvoiku@kana-ot.com

# 学術部 研究助成事業

# ○研究課題内定のお知らせ

①研究課題名:「作業選択意思決定支援ソフト (Aid for Decision-making in Occupation choice; ADOC)

の内容妥当性(Content Validity)の検討」

研究代表者:長山 洋史(北里大学)

研究費用:200,000円

研究期間:平成22年9月1日から平成23年8月31日まで

②研究課題名:「神奈川県内における小学校特別支援教育の作 業療法の有効性に関する研究」

研究代表者:渡邊 夏子 (神奈川県立こども医療センター)

研究費用:199.800円

研究期間:平成22年10月1日から平成24年3月31日まで

# ウェブサイト管理委員会

# ○臨床のヒントに"ムーワールド"

ハマ子: ちょっとぉ、なんでまた私達!? よこ太:9月号が好評だったんだって。 ハマ子:ふ~ん、そう。で、何するの?

よこ太:県士会サイトのコンテンツを紹介するの。

ハマ子:じゃあ初回はよこ太が選んで良いよ。 よこ太:え~と、携帯電話用待ち受け画像!

ハマ子:はっ!?そんなのあるの?

よこ太:あるよ!使ってるし。「絆」のやつ。 ハマ子: そんなのよりちゃんとしたの紹介しよ。 よこ太:実は…野々垣先生の大ファンなんだ。

ハマ子:あ~すてっぷななの所長さん。"ムーワールド"でしょ。素敵 よねぇ。高次脳機能障害の人、こういうとらえ方があるんだ なぁって、いろいろ気づかせてくれるんだ。

よこ太:県士会サイトの上部中央の「エッセイ・シリーズ」にリン クがあります!ぜひ皆さんも"ムーワールドー高次脳機能障 害とその仲間たち"に、はまって下さい!

(文責:ウェブサイト管理委員会 作田・大澤) 県士会サイトURL: http://kana-ot.com/

平成22年9月アクセスランキング 1位 再学習・筋触診 6413件 2位 講習会・研修会 5239件

3位 求人情報掲載板 4026件

4位 作業療法Tips 2546件 5位 イベントカレンダー 1082件

平成22年9月県士会ブログランキング 1位 ひよっこOT日記 485件

2位 ウェブ管的知恵袋 265件

3位 鍼灸(中国)+作業療法(日本) =??? 188件

更新件数:43件 訪問者延べ数:10188人

Kanaからの手紙発行回数:9回 9月末のトップページカウンタ数: 535187

# 社会保障制度対策委員会

今回は、精神科入院についてのQ&Aです。

# Q:精神科の入院は他の一般の整形外科とか 内科とか入院の違いとかあるのですか?

A:違いはあります。他の科の入院と違って、精神科の入院は精神保 健福祉法という法律で決められています。入院の形態によっては本 人の意思で自由に退院ができません。それでは各入院制度について 説明します。

#### ●任意入院

一般の病院に一番近いもので、本人の同意に基づいて入院します。 退院も自由ですが指定医の診察により入院継続の可能性もあります。 開放的な処遇が病院には求められます。

措置入院とは、自分や他人を傷つけたりする恐れがある場合、都道 府県知事等の命令と精神保健指定2名の合意によって入院させること ができます。措置入院の費用は公費で負担されます。

#### ●緊急措置入院

印刷

自分や他人を傷つけたりする恐れがある場合に2名の精神保健医が確

保できない場合、緊急性が高い場合は1名の精神保健指定の診察でも 入院させることができる入院です。この場合入院期間は72時間で、 さらに1名精神保健医の診察により措置入院へ移行します。

#### ●医療保護入院

本人の同意が取れないために任意入院できない場合の強制入院です。 保護者の同意によって入院することができます。退院する時も保護 者の同意がないと退院できません。

#### ●応急入院

入院の症状は医療保護入院と同程度ですが、保護者の同意が取れな い場合に行われる強制入院です。この場合入院期間は72時間です。

# 地域リハビリテーション部

# ○日本作業療法士協会「作業療法推進活動パ イロット事業助成制度」

一般社団法人神奈川県作業療法士会主催 「ALS者のコミュニケーション支援講習会」終了!

第1回~第3回までの「ALS者のコミュニケーション支援講習会」 が終了いたしました。

作業療法士以外にも他職種の(予想を上回る)多くの方々に参加い ただきました。ご参加いただいたみなさま、ありがとうございました。 計78名の参加者の内訳は図1を参照にしてください。

		7月17日		8月21日		9月4日		職種別合計	
ОТ	OT(県士会) OT(その他)	8	8	11 3	14	2	4	21 5	26
医療福祉	医師 看護師 保健師 PT ケアマネジャー 社会福祉士 ヘルパー	1 5 0 3 3 0	12	0 3 2 3 1 0	10	0 4 8 1 5 1	19	1 12 10 7 9 1	41
当事者家族	当事者 家族	1 2	3	6	8	0	0	3 8	11
参加者計			23		32		23		78
スタッフ			11		9		9		29

図1 講習会参加者内訳

またアンケート結果を一部ではあ りますがご紹介いたします。(図2)

本事業は講習会を開催するだけで はなく、講習会後のコミュニケーシ ョン支援の実践をメーリングリスト でフォローしております(希望者の み)。そして講習会+メーリングリス トという「ALS者のコミュニケーシ ョン支援体制」が有効に機能してい るかどうか、半年後に口頭によるア ンケート調査を実施する予定です。

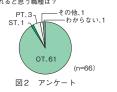
コミュニケーション支援に関する 作業療法士への期待は高まっており ます。

今後もALSを代表とするコミュニ ケーション支援が必要な方々へ作業 療法を普及すると共に、支援技術をもった作業療法士を一人でも多く育 成できるように体制を整えていきた いと思います。

Qコミュニケーション機器導入までの流れに ついてはどの程度理解できましたか?



Q身近で、コミュニケーション支援に関して 頼れると思う職種は?



今後とも会員のみなさまのご協力をよろしくお願いいたします。 (文責:地域リハビリテーション部 木村修介)

# - 般社団法人 **神奈川県作業療法士会ニュース** < 146 号> 2010 年 11 月発行(年 6 回発行)

発行責任者 渡邊愼-

編集責任者 野本義則

編集担当 松本政悦・大宮幸恵・菊地美帆・千葉友浩・馬場順子・杉本美穂・矢野竜也・堤由貴子 発送 第一資料印刷株式会社

〒 231-0011 横浜市中区太田町 4-45 第一国際ビル 301号 TEL/FAX: 045-663-5997 月火水木金 10:00~16:00 メールアドレス:jimu@kana-ot.com

一般社団法人 神奈川県作業療法士会ウェブサイト http://kana-ot.com/ □ 作業療法 神奈川